

令和5年度  
山口県学力定着状況確認問題  
結果について

令和5年12月

山口県教育庁義務教育課



## 目 次

I	実施概要	P	1
II	教科の問題に関する結果	P	2
	1 結果概要		
	(1) 平均正答率	P 2	
	(2) 教科の問題結果から見られる特徴	P 2	
	2 小学校		
	(1) 国語	P 3	
	(2) 算数	P 7	
	3 中学校		
	(1) 国語	P11	
	(2) 数学	P15	
	(3) 英語	P19	
	4 設問別正答率一覧	P23	
III	児童生徒質問紙調査の結果	P	3 2

# I 実施概要

## 1 目的

児童生徒の客観的な学力状況の経年的な把握と分析を通して、課題解決に向けた指導の工夫改善等の取組の充実を図る全県的な検証改善サイクルを確立し、県内全ての児童生徒の学力の確実な定着と向上を図る。さらに、C B Tで実施することにより、児童生徒の発達の段階に応じた情報活用能力、デジタル読解力等の資質・能力の育成を図る。

## 2 実施期日

令和5年10月16日（月）から10月18日（水）小学6年、中学2年

令和5年10月18日（水）から10月20日（金）小学5年、中学1年

※ 学校の実情に応じて、各期間で実施することとし、一日の実施教科数、実施教科の順序等は、各学校が定める。

## 3 実施内容

### (1) 実施対象等

学 年		実施人数	内 容 (時 間)
小 学 校	第5学年	9,937人	国語、算数(各40分)及び質問紙
	第6学年	10,044人	国語、算数(各40分)及び質問紙
中 学 校	第1学年	9,802人	国語、数学(各45分)及び質問紙
	第2学年	9,331人	国語、数学、英語(各45分)及び質問紙

### (2) 教科の問題について

○以下の①、②による総合的な問題とし、記述式の問題を一定の割合で出題する。

①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能などを中心とした問題

②知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容を中心とした問題

○問題は、調査実施時点までに学習していると想定される範囲とし、問題の程度は、対象学年までの学習指導要領を基準とする。

### (3) 質問紙について

○学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する内容を問うものとする。

### 【データの処理について】

#### ○各学年の実施人数について

・各学年の実施人数は、教科の問題及び質問紙を実施した児童生徒数の最大値を示している。

#### ○平均正答率の算出方法について

・各教科の平均正答率は、問題を実施した全ての児童生徒の解答結果から算出している。

・学校の教育課程上の理由等により一部の問題を実施していない児童生徒についても、全体に含めて算出している。

## II 教科の問題に関する結果

### 1 結果概要

#### (1) 平均正答率

##### ①小学校

	国 語	算 数
第5学年	51.8%	54.2%
第6学年	61.9%	55.6%

##### ②中学校

	国 語	数 学	英 語
第1学年	57.0%	57.0%	
第2学年	64.1%	54.6%	48.6%

#### (2) 教科の問題結果から見られる特徴

- ◇ 基礎的・基本的な内容を問う問題については、一定程度、成果や改善傾向が見られる。
- ◆ 基礎的・基本的な内容を活用して具体的な場面について考察する問題や記述式の問題に依然として課題が見られる。

		主な成果	主な課題
小学校	国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇文章を読んで理解したことに基づき、自分の考えをまとめること</li> <li>◇図や写真などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆文中における被修飾語、主語を捉えること</li> <li>◆目的や意図に応じて、取材内容をもとにして自分の考えをまとめること</li> <li>◆指示する語句の役割を理解しながら読むこと</li> </ul>
	算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇伴って変わる二つの数量の変化や特徴を捉え、その答えを求めること</li> <li>◇基準量と比較量をもとに、割合を求めること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に、面積の大小を判断、表現すること</li> <li>◆目的に応じたデータを二つの観点から、分類整理すること</li> </ul>
中学校	国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇案内状の適切な書き方を理解すること</li> <li>◇司会の役割を果たしながら話し合うこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆表現の技法について理解すること</li> <li>◆短歌の区切れについて理解すること</li> <li>◆文の構成を理解すること</li> </ul>
	数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇線対称な図形について、対象の軸の本数を求めること</li> <li>◇投影図を理解すること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆投影図から立体の表面積について理解すること</li> <li>◆日常の場面で、最大公約数を活用すること</li> <li>◆垂線の作図方法を理解すること</li> </ul>
	英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇日常的な話題について、情報を正確に聞き取り、適切に応答すること</li> <li>◇基本的な語や文法事項を理解して、会話の中で適切に使うこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆文脈に合うように、内容を考えて、基本的な文法事項を活用し英文を書くこと</li> <li>◆聞いて把握した内容について、適切なアドバイスを書くこと</li> </ul>